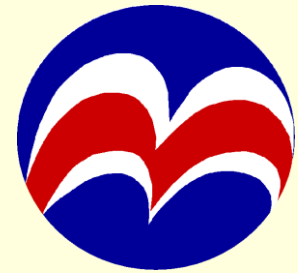


What's Yodai



兵庫県青年洋上大学同窓会
2016年作成

○洋上大学とはどういうもの？

☆地方自治体主催の(海外)研修事業

☆テーマは「こころ」

☆目的は「国際的視野を持った次代の地域リーダー育成」

- ・多くの青年と移動中や現地での生活を共にします。
- ・研修や規律ある団体生活を通じて相互啓発を行い連帯意識の高揚を図ります。
- ・諸外国を訪問します。
- ・現地青年との親密な交流やホームステイ等を行います。
- ・現地青年と相互理解と友好親善を深めます。
- ・応募条件：
 - ①下船後、兵庫県青年洋上大学同窓会に入会し、地域や職場で青少年健全育成活動、国際交流活動、社会福祉活動等の事後活動をする。
 - ②事後活動を通じて次代の地域リーダーを育成すること。
 - ③兵庫県に居住もしくは通勤または通学していること。

○兵庫県青年洋上大学とは

昭和46(1971)年、地方自治体が主催する海外研修船として、全国で初めて「第1回兵庫県青年洋上大学」が実施されました。第10回は「第1回近畿青年洋上大学」として実施されました。現在は「海外養成塾」として航空機で外国へ移動しています。

平成27(2015)年は20～35才の青年60名が参加しました。

【使用船・機】

- コーラルプリンセス(1971～1980)
- 新さくら丸(1982～1985)
- さんふらわあ7(1982～1987)
- おりえんとびいなす(1990～1999)
- ふじ丸(2000～2009)
- 航空機(2011～)



○近畿青年洋上大学とは

昭和55(1980)年～平成16(2004)年に「近畿青年洋上大学」が実施されました。各回、20～35歳の青年が、近畿2府7県で440名(兵庫・徳島・大阪・京都・滋賀・和歌山・奈良・福井・三重)が参加し、中華人民共和国・大韓民国を訪問しました。

【使用船】

- コーラルプリンセス(1980～1987)
- ニューゆうとびあ(1988～1997)
- ぱしふいっくびいなす(1998～2003)

■同窓会活動に参加するにはどうしたらいい？

2つの方法があります。

1つ目は時間や能力を提供し直接的に活動に参画する方法。

2つ目は資金を提供し間接的に活動に参画する方法。

時間や能力を提供できる方は、毎週火曜日に開催されている定例会に行ってみましょう。遠方或多忙でなかなか火曜日に事務局へ行けない、でも各事業に参加したい、という方は、下記の方法でアクセスしてみてください。

仲間に加わっていただけるのをお待ちしております。

▼電話(定例会の時間帯以外は留守電)

078(891)7419

▼ホームページ

<http://www.hyogo-yodai.net/>

▼メールアドレス

info@hyogo-yodai.net

▼フェイスブック

<https://ja-jp.facebook.com/hyogo.yodai>



会費納入や寄付の受け付けのために、郵便振替口座、銀行振込口座を開設しています。ぜひご協力ください。

▼会費納入・寄付

☆金融機関：ゆうちょ銀行

☆口座記号：1130-2-24164

☆口座名称：兵庫県青年洋上大学同窓会

☆通信欄に、会費納入=〇円または寄付=〇円とご記入下さい。

▼事業参加費用

☆金融機関：三井住友銀行

☆本支店名：神戸営業部(店番号500)

☆預金種目：普通口座

☆口座番号：3766673

☆口座名称：兵庫県青年洋上大学同窓会 会長 大家重明

正会員および賛助会員には、会費納入後2年間、年に2回発行の同窓会の会報「こころ」をお届けします。

また、事業参加費の割引があります。

有効期限は期限前の「こころ」でご案内します。



大解剖！ 読めばわかる洋大同窓会

「洋大同窓会ってどんなことをしているの？」洋大生ではあるものの、同窓会活動にあまり関われない方にとって素朴な疑問ですね。洋大同窓会の仕組みを解剖してみました。ご一読を！

■洋大同窓会って？

昭和46(1971)年に全国で初めて、地方自治体が主催する海外研修船として「第1回兵庫県青年洋上大学」が実施されました。

その参加者たちが研修中に学んだことを地域社会に還元し、かつ会員相互の交流をはかろうと、昭和47年5月28日に設立されたのが「兵庫県青年洋上大学同窓会」です。

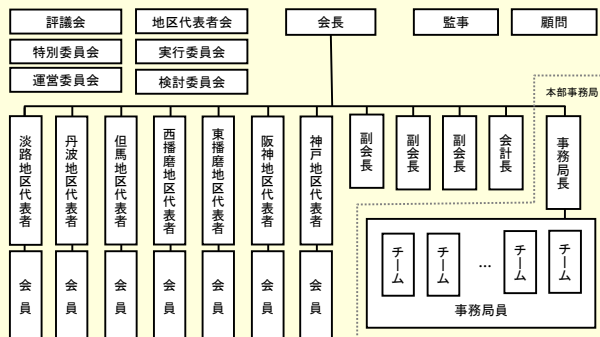
会員数は約1万名。兵庫県青年洋上大学(32回)、兵庫県勤労青年洋上大学(4回)、近畿青年洋上大学(23回)、兵庫県青年洋上大学海外養成塾(3回)に参加したすべての洋大生を会員とする青年団体です。

現在も毎週火曜日に開催されている定例会をはじめ、年間を通じて会員相互の交流や様々な社会活動を行っています。



■同窓会の組織は？

本部事務局と7つの地区（神戸・阪神・東播磨・西播磨・淡路・丹波・但馬）で構成されています。本部事務局は同窓会全体で行う事業の企画や運営、各地区間の調整などを担当し、各地区は地域に密着した活動を展開しています。



■どのような活動をしているの？

4つの分野にわたって活動を行っています。

①基本事業

会員情報の管理および会員を対象とした各種の研修を実施しています。同窓会が実施する事業の広報も担当しています。最近ではインターネットでも情報を発信しています。



②青少年事業

毎年新しく仲間入りする洋大生の事前研修・壮行会・事後研修等や、市民のみなさんを対象にしたキャンプ、映画ドラマなどのロケ地・撮影所を巡るツアー等の企画運営を行っています。



③社会福祉事業

福祉講習会の開催や、がん患者支援・がん征圧チャリティイベント「リレー・フォー・ライフ」への協力、「神戸マラソン」への協力などを行っています。



④国際交流事業

県内在住の外国の方や留学生を招いての、サロン、交流会の企画、開催や、洋上大学訪問地に辞書を贈る運動として「洋大基金」などを行っています。



■誰が運営しているの？

もちろん同窓会員です。参加回を問わず大学生から社会人まで幅広いメンバーがボランティアで運営しています。賛助会員のみなさんにもご協力いただいています。

■活動資金は？

会員のみなさんからの会費(2,000円/2年)、および事業収入や、公益財団法人兵庫県青少年本部からの補助金と各種団体からの補助金で運営しています。

■どこで集まっているの？

毎週火曜日(祝日は休み)の午後6時~8時に、本部事務局(兵庫県民会館7階/JR元町駅西口から北へ徒歩5分)で定例会を開催しています。毎回20名程度の同窓会員が集まってきて、雑談をしつつ事業の打合わせや準備にいそんでいます。また、各地区においても月に一回程度の例会を開催しています。

地区活動

神戸地区・阪神地区・東播磨地区・西播磨地区
但馬地区・丹波地区・淡路地区で開催しています。

連絡先などは本部事務局にお問い合わせください。

■興味はあるけど、今まで行ったことないし・・・

現在活発に活動しているメンバーも、もともとは参加回も年齢も在住地域もばらばらの、お互い知らない者同士。最初は遠慮のかたまりでも、一緒に活動をしているうちに、いつのまにかかけがえのない仲間になっていくのです。

同窓会活動に興味を持ったなら、ほんの少し勇気を出して、同窓会活動の扉をたたいてみてください。

きっとステキな体験が待ってます！

■運営委員の募集(興味のある会員を募集)

同窓会の活動には、運営委員として関わることができません。具体的にはキャンプ活動には「野外調理」や「工作」に興味がある会員を募集しています。また、活動の記録を行うため「写真」や「編集」に興味のあるなど、様々な経験や興味がある会員を募集しています。

